

■ 教育目標「学び合い 高め合い ともに伸びる子」



佐渡市立七浦小学校

学校だより

令和2年12月24日発行

学校だよりNo.10

佐渡市立七浦小学校  
佐渡市稲鯨1312番地

Tel: 0259-76-2322

Fax: 0259-61-4955

mail:nanaura-es@sado.ed.jp

♪令和2年度より七浦小学校はコミュニティ・スクールとなりました♪

## 子どもたちの成長

校長 山口 明美

毎日学校生活を送っていると、不思議なことが起こります。その一つが、池の鯉です。文化祭の後から、1匹も姿が見当たりませんでした。その頃、体育館の屋根にサギがいたのを子どもたちも職員も目にしていたので、おそらく、サギの餌になってしまったのだろうと寂しく思っていました。ところが、11月下旬頃からまた姿を現したではありませんか。一体、どこに隠れていたのでしょうか。サギの餌にはならなかったことを喜び、今年の厳しいであろう冬を乗り越えてほしいです。

最近、テレビから昭和歌謡が流れているのを耳にすることがあります。リアルタイムに聴いていた私には、とても懐かしく当時の出来事が思い出されます。その頃から比べると、今は子育ての環境も変わり、「核家族化」「共働き」も当たり前になりました。子どもたちの暮らしや遊びも大きく変わりました。しかし、七浦小の子どもたちの遊びの様子を見てみると、昭和を彷彿とさせてくれるものがあります。それは「外遊び」と「学年の枠を超えた縦割りの遊び集団」です。この二つができる環境は、子どもの発達機能が目いっぱい促進され、育ちや発達が気になる子どもたちの「脳」を育て自然治癒の方向に向かわせてくれるそうです。以前、子どもたちの成長を共に考える立場の仕事をさせていただいた時のことを思い出し、この環境は七浦小の子どもたちの成長の大きな要因の一つとなっているのだと思いながら見ています。

また、コロナ禍の下、2学期はたくさんの行事が行われました。その一つ一つを終えた時、子どもたちの成長を実感しました。そして、何よりも日々の学習や家庭学習の積み重ねの大切さは、言うまでもありません。学習に向かう子どもたちの真剣な姿勢は、我々教員も学ぶべき手本になっていました。担任が発行している学級だよりにより子どもたちの良い姿、頑張りの様子が詳しく書かれています。是非、ご家庭でも褒めていただきたいと思います。

明ける年がどうか平穏になるように願いを込めて迎えたいものです。一年間の保護者、地域の皆様の学校へのご協力とご支援に感謝申し上げます。

「冬になり 河には白鳥 きれいだな」

6年 ○○ ○○